ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科
小関 広洋

教育の責任

ビジネスマネジメントの基礎的分野である会計・経営・マーケテイング・ファイナンスなどの科目を担当している。

科目名	対象学年	受講人数※	授業形態	必修選択	科目区分（カリキュラムにおける位置づけ）
会計の基礎	1-4	53	講義	選択	総合教養 （教養科目）
マーケティング B（国際マーケティング戦略）	2-4	8	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
経営戦略	2-4	15	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
ファイナンス概論（国際金融）	2-4	24	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
経営史	2-4	29	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
国際経営論	2-4	10	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
ビジネスマネジメント特論 A（経済政策と企業経営）	2-4	9	講義	選択	専門基礎 （BM コース）
卒業研究	4	6	演習	必修	専門発展 卒業研究

教育の理念

社会人として必要な知識とスキルを身に着け、それらを実際のビジネスで応用するための考え方やセンスを養うことを目標としている。それぞれの科目で習得すべき知識を系統立てて学修するとともに、関連テーマについてレポート作成、ディスカッション、プレゼンテーションなどの能力を育成する。さらに、教員のビジネス実務経験で得た知見を学生に伝えるよう努めている。

教育の方法

授業は、教員が各科目の標準的なテキストの内容をカバーして作成したパワーポイントに沿って行い、時間を効率的に使いながら学生と対話する機会を設けている。また、ビジネスで必要な報告書作成能力を養うため、毎回の授業中に 5～10 分でまとめられる課題をレポートとして提出させ、授業後に採点して各自にフィードバックしている。また、授業のテーマに応じてグループディスカッションや意見の発表の場を設けるなど、アクティブラーニングの要素を盛り込んでいる。

教育の成果 および 今後の目標

（教育の成果）わかりやすい説明を通じて、多くの受講者が各科目・テーマについて高い関心を持つようになった。（今後の目標）自ら考え、意見を的確に他者に伝える訓練を有効に行うための工夫。